



フリースクール

地球小舎(てらこや)とは

<https://oh-shita.com/>

今、時代は大きく変わろうとしています。

それも驚くような速さで。

今の子どもたちが大人になるころには、大きく様変わりしていることだけは間違いないでしょう。けれど、どんな社会、どんな問題に直面したとしても、そこにいる人たちにそれを乗り越えるための意志と智慧さえあれば乗り越えていけるだろう、と確信しています。

なぜこうなっているのかと問い直す力。

自ら考え、創り出す力。

自分を信じる力。

そして、お互いを理解する力。

それさえあれば、自らの道を切り開いて進んでいくことができると思うのです。

今の教育にも掲げられていることではありますが、実際にはその教育内容の多くが選択肢もなく課されるものとなっています。

そうした中で、与えられること、～なければならぬことに囲まれて、

自ら考え、問い直し、自分を、相手を感じるすきまがなくなっていないでしょうか。つねに競争と評価にさらされて、他人の評価を基準に生きていくことを身につけていないでしょうか。

そうやっていつしか自分の心を見失っていく人のなんと多いことでしょう。

現代社会に蔓延しつつある無力感、喪失感、無関心、…。

人が、社会が、真に豊かに生きていくことのできる教育とは？私たちは教育というものを、問い直し、国や誰かに任せるのではなく、考え、創りだしていきたいと思えます。

やりたいことにむかうとき、主体的に生きるとき、人は生き生きとします。

自分を中心として外の世界と向き合うとき、心は安らぎ、躍動するのです。

自分自身でいられる人生は、とても豊かです。

心は本来自由なもの。
そして学びは本来楽しいもの。

知りたいと思う心、やりたいと思う心から、人は自然に学びたくなるものなのだと思います。
ここに新しい学校を創っていかうと思います。

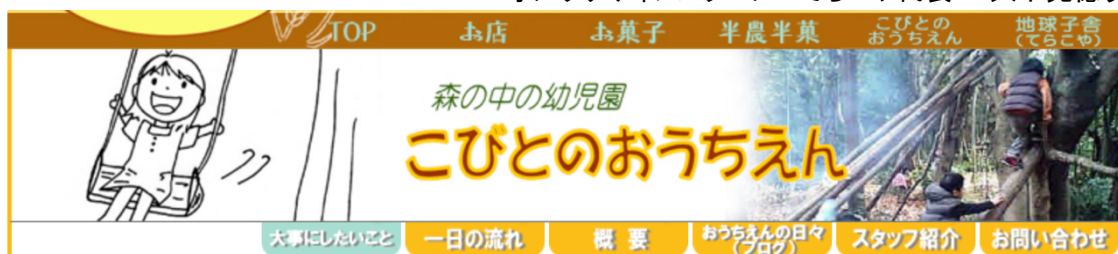
そこは、自分が自分になるところ。

自然の中で、比べられることなく、強いられることなく、遊び、学び、
それを通じて自分を知り、自分を主体として他者や環境と調和して生きること、
創造的に自立して生きることを学んでいく学校です。

そんな日々の積み重ねの中で、子どもも大人も育ちあっていききたいのです。

その先にこそ、みんなが豊かだと思える世界が続くと信じて。

オルタナティブスクール てらこや代表 大下充億う



☆自然が園庭

自然の中で、水と火と土と木と草や虫と遊ぶ。

思いっきり走ったり、泥んこしたり、水遊びしたりしながら、自分の気持ちをしっかり感じて過ごします。

☆ 自分でつくる生活

自分で考え、決めていく力を育みたい。

決まったプログラムはありません。こどもたちがやりたいことを十分にやることを応援します。

その中で、人と調和的に生きることも学んでいきます。

☆ 食のこと

昼食は、自家製のお米、野菜を使った薄味の和食中心の料理です。

畑で収穫したり、一緒に料理をしたり。

いのちのつながりを当たり前と感じながら、ゆっくりと楽しく食べます。

☆ 一緒に育ちあいましょう

大人も子どもも共に育ちあいたい。

親御さんとも。一緒にこびとのおうちえんをつくりましょう